

令和3年3月19日



名古屋港管理組合

令和2年名古屋港港湾統計速報

(概況)

入港船舶は、隻数が29,248隻(前年同期比10.2%減)、総トン数が2億1,077万トン(同9.8%減)と、隻数、総トン数ともに前年実績を下回った。

総取扱貨物量は、1億6,852万トン(同13.3%減)と前年実績を下回った。

そのうち、外貿貨物では、輸出は完成自動車、自動車部品等の減少により、4,105万トン(同22.3%減)、輸入もLNG(液化天然ガス)、鉄鉱石等の減少により6,658万トン(同9.5%減)とともに前年実績を下回り、全体では1億763万トン(同14.8%減)と前年実績を下回った。

また、内貿貨物では、移出は完成自動車、揮発油等の減少により3,205万トン(同10.3%減)、移入は完成自動車、鋼材等の減少により2,884万トン(同10.7%減)とともに前年実績を下回り、全体で6,089万トン(同10.5%減)と前年実績を下回った。

外貿貨物のうち、コンテナ貨物では、輸出は自動車部品等の減少により2,002万トン(同16.7%減)、輸入は衣服・身廻品・はきもの等の減少により2,140万トン(同11.0%減)とともに前年実績を下回り、全体で4,142万トン(同13.9%減)と前年実績を下回った。

コンテナ取扱個数は、外貿コンテナは230万TEU(同13.1%減)となり前年実績を下回った。内貿コンテナは17万TEU(同13.3%減)となり、外内貿合わせて247万TEU(同13.1%減)と前年実績を下回った。

外貿貨物の国別取扱貨物量は、上位5ヶ国を見ると、輸出においては、中国が自動車部品等の減少により591万トン(同3.8%減)、アメリカが完成自動車等の減少により335万トン(同25.9%減)、アラブ首長国が完成自動車等の減少により290万トン(同29.2%減)、オーストラリアが非金属鉱物の減少により230万トン(同1.2%減)、タイが鋼材等の減少により198万トン(同21.8%減)となった。

一方、輸入においては、オーストラリアがLNG(液化天然ガス)等の減少により1,298万トン(同1.9%減)、中国が鉄鉱石等の減少により1,207万トン(同14.3%減)、アメリカがLNG(液化天然ガス)等の増加により574万トン(同3.0%増)、カタールがLNG(液化天然ガス)等の減少により397万トン(同14.3%減)、マレーシアがLNG(液化天然ガス)等の減少により381万トン(同2.9%減)となった。

<お問合せ先>

名古屋港管理組合企画調整室統計センター

担当：長谷川、久米(TEL：654-8019<内線2923>)

令和2年 港湾統計

(単位：隻・総トン)

入港船舶	令和2年		令和元年		前年比 (%)	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
総数	29,248	210,772,549	32,576	233,713,648	89.8	90.2
外航船舶	7,168	172,211,667	7,753	192,365,105	92.5	89.5
内数 コンテナ船	3,833	82,070,561	3,993	87,064,372	96.0	94.3
内航船舶	22,080	38,560,882	24,823	41,348,543	88.9	93.3

(単位：トン・TEU・台)

取扱貨物量		数量		数量		前年比 (%)		
総数		168,519,934		194,435,695		86.7		
外 貿	計(トン)	107,626,991		126,377,133		85.2		
	輸出	41,051,254		52,851,389		77.7		
	輸入	66,575,737		73,525,744		90.5		
内 貿	計(トン)	60,892,943		68,058,562		89.5		
	移出	32,049,331		35,744,677		89.7		
	移入	28,843,612		32,313,885		89.3		
コ ン テ ナ 計	ト ン 数	計(トン)	41,891,792		48,707,011		86.0	
		輸移出	20,343,071		24,474,009		83.1	
		輸移入	21,548,721		24,233,002		88.9	
	個 数	計(TEU)	2,471,146		2,844,004		86.9	
		輸移出	1,237,439		1,426,735		86.7	
		輸移入	1,233,707		1,417,269		87.0	
外 貿 コ ン テ ナ	ト ン 数	計(トン)	41,423,577		48,083,463		86.1	
		輸出	20,019,150		24,036,586		83.3	
		輸入	21,404,427		24,046,877		89.0	
	個 数	計(TEU)	2,301,854		2,648,660		86.9	
		輸出	1,208,644		1,389,076		87.0	
		輸入	1,093,209		1,259,584		86.8	
内 貿 コ ン テ ナ	ト ン 数	計(トン)	468,215		623,548		75.1	
		移出	323,921		437,423		74.1	
		移入	144,294		186,125		77.5	
	個 数	計(TEU)	169,292		195,345		86.7	
		移出	28,795		37,660		76.5	
		移入	140,498		157,685		89.1	
フ ェ リ ー 貨 物 (内 貿 内 数)	一 般 乗 用 車 (台)	計(台)	10,529		21,828		48.2	
		移出	5,206		10,758		48.4	
		移入	5,323		11,070		48.1	
	一 般 貨 物 車 (台)	計(台)	33,926		39,271		86.4	
		移出	17,175		19,925		86.2	
		移入	16,751		19,346		86.6	
	そ の 他 貨 物	計(トン)	443,720		435,080		102.0	
		移出	299,750		282,930		105.9	
		移入	143,970		152,150		94.6	

外貿主要上位品種取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
品 種	トン数	前年比(%)	品 種	トン数	前年比(%)
合 計	41,051,254	77.7	合 計	66,575,737	90.5
完成自動車	18,382,818	69.9	LNG(液化天然ガス)	14,923,308	93.7
自動車部品	7,883,246	78.6	鉄鉱石	9,368,853	91.6
産業機械	2,333,775	80.1	原油	7,229,130	88.3
鋼材	1,711,605	79.1	石炭	5,215,453	93.5
その他化学工業品	1,627,203	98.9	衣服・身廻品・はきもの	2,739,476	94.5
その他	9,112,607	92.8	その他	27,099,517	88.3

外貿主要上位国取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
国・地域名	トン数	前年比(%)	国・地域名	トン数	前年比(%)
合 計	41,051,254	77.7	合 計	66,575,737	90.5
中国	5,914,082	96.2	オーストラリア	12,982,741	98.1
アメリカ	3,353,972	74.1	中国	12,069,711	85.7
アラブ首長国	2,903,472	70.8	アメリカ	5,742,350	103.0
オーストラリア	2,295,118	98.8	カタール	3,971,070	85.7
タイ	1,979,547	78.2	マレーシア	3,813,425	97.1
その他	24,605,063	74.1	その他	27,996,440	87.3

内貿主要上位品種取扱貨物表

(単位：トン・%)

移 出			移 入		
品 種	トン数	前年比(%)	品 種	トン数	前年比(%)
合 計	32,049,331	89.7	合 計	28,843,612	89.3
完成自動車	20,498,310	88.2	完成自動車	13,306,740	91.9
鉄鋼	1,539,897	116.0	鋼材	3,856,787	81.3
揮発油	1,240,584	77.7	セメント	1,510,113	94.1
その他の石油	1,225,920	81.8	化学薬品	1,310,598	75.2
重油	1,072,277	91.3	揮発油	1,174,391	70.0
その他	6,472,343	93.6	その他	7,684,983	95.3

内貿主要上位港取扱貨物表

(単位：トン・%)

移 出			移 入		
港 名	トン数	前年比(%)	港 名	トン数	前年比(%)
合 計	32,049,331	89.7	合 計	28,843,612	89.3
仙台塩釜	6,378,868	90.1	中津	4,428,500	119.9
苫小牧	5,760,206	100.6	仙台塩釜	2,750,556	74.6
千葉	2,909,232	70.3	水島	2,629,670	83.4
川崎	2,885,159	93.2	苫小牧	2,071,166	93.5
横浜	1,686,707	91.6	四日市	1,808,260	82.9
その他	12,429,159	89.6	その他	15,155,460	87.2

外貿コンテナ主要上位品種取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
品 種	トン数	前年比(%)	品 種	トン数	前年比(%)
合 計	20,019,150	83.3	合 計	21,404,427	89.0
自動車部品	7,881,503	78.6	衣服・身廻品・はきもの	2,739,476	94.5
産業機械	2,057,195	81.5	自動車部品	1,668,692	79.4
その他化学工業品	1,627,084	98.9	輸送用容器	1,569,027	83.9
完成自動車	1,468,681	74.7	電気機械	1,561,832	90.4
ゴム製品	1,077,766	89.3	その他化学工業品	1,443,919	91.4
その他	5,906,921	88.6	その他	12,421,481	89.6

外貿コンテナ主要上位国取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
国・地域名	トン数	前年比(%)	国・地域名	トン数	前年比(%)
合 計	20,019,150	83.3	合 計	21,404,427	89.0
中国	4,547,928	89.0	中国	9,540,252	90.9
アメリカ	2,897,020	89.9	ベトナム	1,454,961	93.5
タイ	1,310,220	68.9	台湾	1,272,651	90.5
ベトナム	943,117	105.4	アメリカ	1,235,564	90.5
台湾	906,705	103.4	タイ	1,210,486	88.6
その他	9,414,160	78.3	その他	6,690,513	85.2

内貿コンテナ主要上位品種取扱貨物表

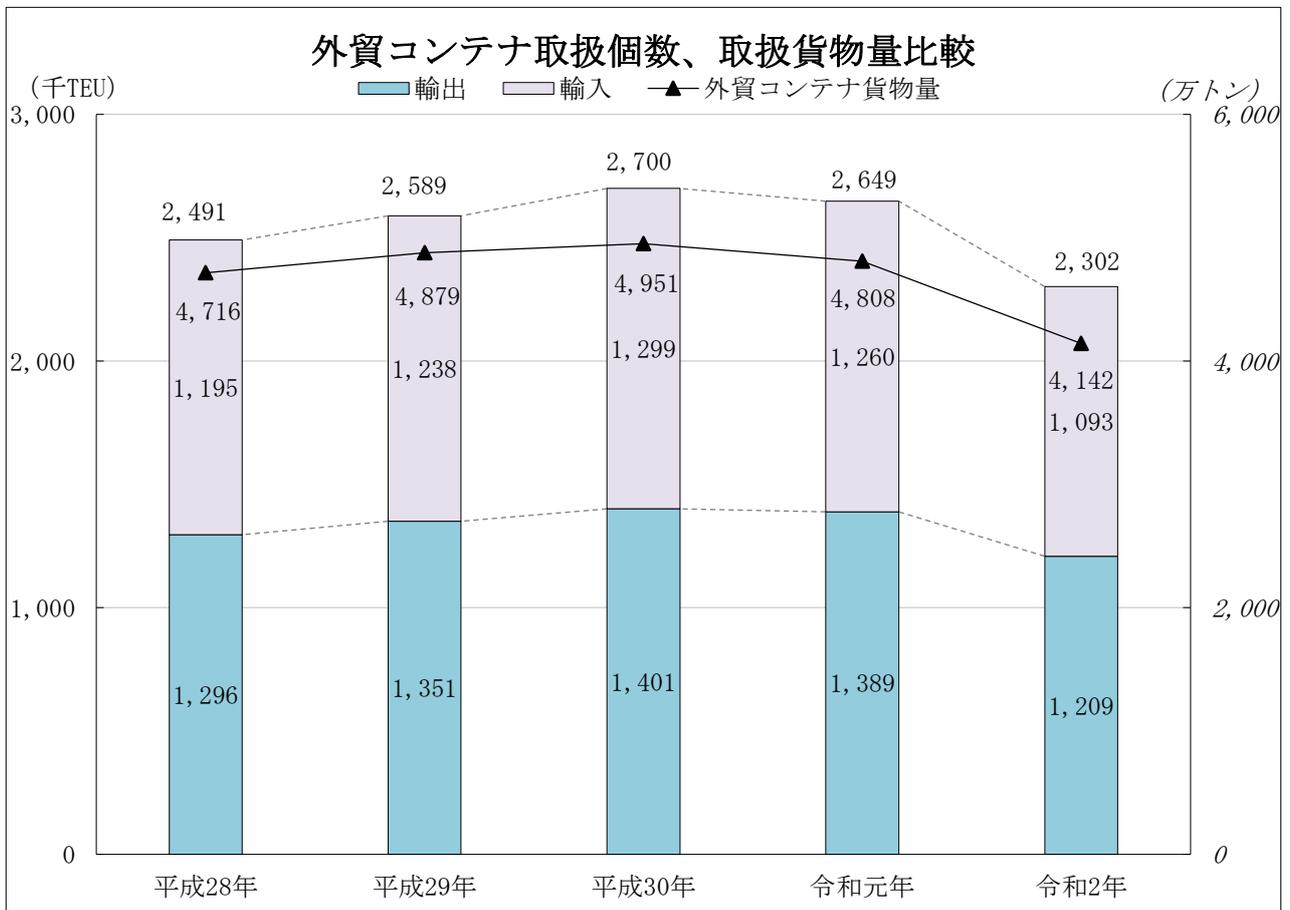
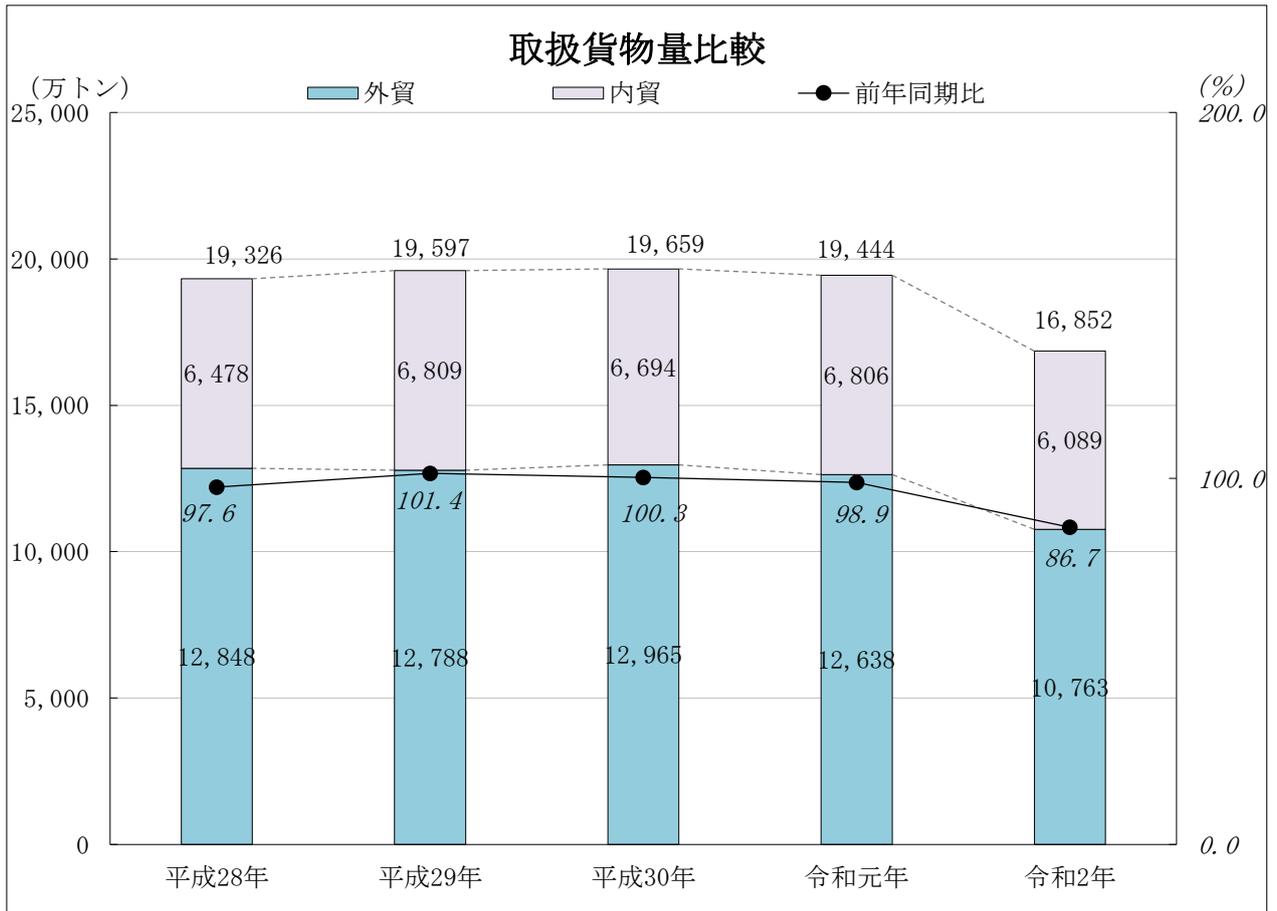
(単位：トン・%)

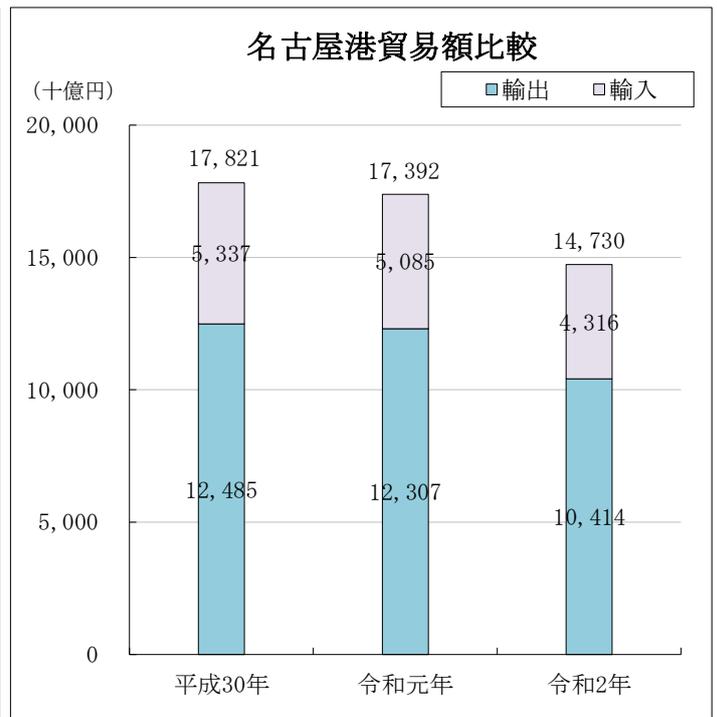
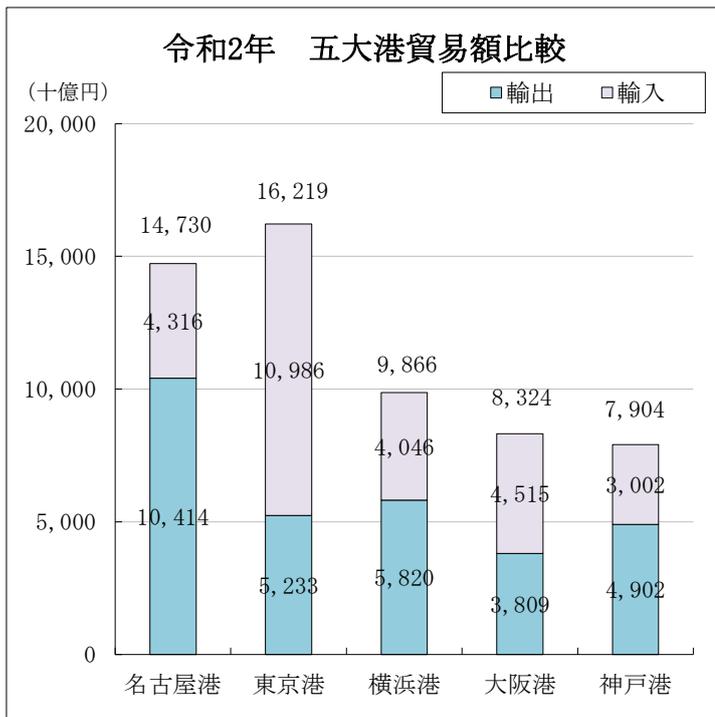
移 出			移 入		
品 種	トン数	前年比(%)	品 種	トン数	前年比(%)
合 計	323,921	74.1	合 計	144,294	77.5
自動車部品	257,717	73.6	自動車部品	106,962	80.6
家具装備品	48,988	99.2	製造食品	5,419	75.1
取合せ品	5,360	84.6	輸送用容器	4,708	31.3
その他製造工業品	3,150	123.5	完成自動車	3,910	1339.0
輸送用容器	2,026	226.6	動植物性製造飼肥料	2,836	28.1
その他	6,680	23.8	その他	20,459	98.5

内貿コンテナ主要上位港取扱貨物表

(単位：トン・%)

移 出			移 入		
港 名	トン数	前年比(%)	港 名	トン数	前年比(%)
合 計	323,921	74.1	合 計	144,294	77.5
東京	136,854	68.4	横浜	110,751	89.8
横浜	118,098	80.5	東京	27,854	61.3
川崎	49,224	97.7	四日市	2,016	75.7
那覇	15,950	104.1	神戸	1,276	15.6
神戸	2,805	12.2	衣浦	1,140	65.5
その他	990	48.7	その他	1,257	26.0





財務省資料による

五大港貿易額比較表

令和2年

港名	年	輸出			輸入			合計		
		貿易額 (百万円)	五大港 構成比 (%)	全国 構成比 (%)	貿易額 (百万円)	五大港 構成比 (%)	全国 構成比 (%)	貿易額 (百万円)	五大港 構成比 (%)	全国 構成比 (%)
名古屋港	令和2年	10,413,755	34.5%	15.2%	4,315,990	16.1%	6.4%	14,729,745	25.8%	10.8%
	令和元年	12,306,759	35.8%	16.0%	5,084,883	17.2%	6.5%	17,391,642	27.2%	11.2%
	前年比 (%)	84.6%			84.9%			84.7%		
東京港	令和2年	5,233,155	17.3%	7.7%	10,985,869	40.9%	16.2%	16,219,025	28.4%	11.9%
	令和元年	5,823,726	16.9%	7.6%	11,491,331	38.9%	14.6%	17,315,057	27.1%	11.1%
	前年比 (%)	89.9%			95.6%			93.7%		
横浜港	令和2年	5,819,977	19.3%	8.5%	4,045,900	15.1%	6.0%	9,865,877	17.3%	7.2%
	令和元年	6,946,128	20.2%	9.0%	4,891,967	16.6%	6.2%	11,838,095	18.5%	7.6%
	前年比 (%)	83.8%			82.7%			83.3%		
大阪港	令和2年	3,808,736	12.6%	5.6%	4,514,944	16.8%	6.7%	8,323,681	14.6%	6.1%
	令和元年	3,774,242	11.0%	4.9%	4,778,131	16.2%	6.1%	8,552,373	13.4%	5.5%
	前年比 (%)	100.9%			94.5%			97.3%		
神戸港	令和2年	4,901,723	16.2%	7.2%	3,001,820	11.2%	4.4%	7,903,543	13.9%	5.8%
	令和元年	5,557,149	16.2%	7.2%	3,310,343	11.2%	4.2%	8,867,491	13.9%	5.7%
	前年比 (%)	88.2%			90.7%			89.1%		
五大港計	令和2年	30,177,346	100.0%	44.1%	26,864,524	100.0%	39.6%	57,041,870	100.0%	41.9%
	令和元年	34,408,004	100.0%	44.7%	29,556,655	100.0%	37.6%	63,964,659	100.0%	41.1%
	前年比 (%)	87.7%			90.9%			89.2%		
全国計	令和2年	68,400,483		100.0%	67,837,102		100.0%	#####		100.0%
	令和元年	76,931,665		100.0%	78,599,510		100.0%	#####		100.0%
	前年比 (%)	88.9%			86.3%			87.6%		

財務省資料による

令和2年港湾統計速報（解説）

1 入港船舶

- ・入港船舶の総数は、前年比で隻数は10.2%減少し、総トン数も9.8%減少した。
- ・このうち外航船舶については、隻数、総トン数ともに前年比を下回った。
- ・外航コンテナ船については、隻数、総トンともに前年比を下回った。
- ・内航船舶については、隻数、総トン数ともに前年比を下回った。

2 取扱貨物量

- ・総取扱貨物量は1億6,852万トン、前年比13.3%減となった。
- ・外貿は、輸出で完成自動車、自動車部品等が減少し、前年比を下回った。輸入は、LNG（液化天然ガス）、鉄鉱石が減少し、前年比を下回った。外貿全体では1億763万トン、前年比を下回った。内貿は移出入で減少し、内貿全体では6,089万トン、前年比10.5%減となった。
- ・コンテナ取扱個数は247万TEU、前年比13.1%減となった。そのうち、外貿コンテナ取扱個数は、前年比13.1%減となった。

（1）外貿貨物

- 輸出
- ・完成自動車は、アラブ首長国、オマーン等で減少し、前年比790万トン減（30.1%減）となった。
 - ・自動車部品は、中国、タイ等で減少し、前年比215万トン減（21.4%減）となった。
 - ・産業機械は、アメリカ、インド等で減少し、前年比58万トン減（19.9%減）となった。

- 輸入
- ・LNG（液化天然ガス）は、オーストラリア、カタール等で減少し、前年比100万トン減（6.3%減）となった。
 - ・鉄鉱石は、中国、カナダ等で減少し、前年比86万トン減（8.4%減）となった。
 - ・原油は、サウジアラビア、アラブ首長国等で減少し、前年比96万トン減（11.7%減）となった。

<上位国>

- 輸出
- ・中国は、自動車部品、化学薬品等の減少により前年比24万トン減（3.8%減）となった。
 - ・アメリカは、完成自動車等の減少により前年比117万トン減（25.9%減）となった。
 - ・アラブ首長国は、完成自動車等の減少により前年比120万トン減（29.2%減）となった。

- 輸入
- ・オーストラリアは、LNG（液化天然ガス）等の減少により前年比 25 万トン減（1.9%減）となった。
 - ・中国は、鉄鉱石等の減少により前年比 201 万トン減（14.3%減）となった。
 - ・アメリカは、LNG（液化天然ガス）等の増加により前年比 17 万トン増（3.0%増）となった。

（2）コンテナ貨物

外貿コンテナ

- 輸出
- ・自動車部品は、中国、タイ等で減少し前年比 215 万トン減（21.4%減）となった。
 - ・産業機械は、アメリカ、オランダ等で減少し、前年比 47 万トン減（18.5%減）となった。
 - ・その他化学工業品は、タイ、中国（ホンコン）等で減少し、前年比 2 万トン減（1.1%減）となった。
- 輸入
- ・衣服・身廻品・はきものは、中国、ベトナム等で減少し、前年比 16 万トン減（5.5%減）となった。
 - ・自動車部品は、中国、フィリピン等で減少し、前年比 43 万トン減（20.6%減）となった。
 - ・輸送用容器は、中国、タイ等で減少し、前年比 30 万トン減（16.1%減）となった。

<上位国>

- 輸出
- ・中国は、自動車部品、再利用資材等が減少し、前年比 56 万トン減（11.0%減）となった。
 - ・アメリカは、自動車部品、産業機械等が減少し、前年比 33 万トン減（10.1%減）となった。
 - ・タイは、自動車部品、完成自動車等が減少し、前年比 59 万トン減（31.1%減）となった。
- 輸入
- ・中国は、自動車部品、産業機械等が減少し、前年比 96 万トン減（9.1%減）となった。
 - ・ベトナムは、衣服・身廻品・はきもの、自動車部品等が減少し、前年比 10 万トン減（6.5%減）となった。
 - ・台湾は、産業機械等が減少し、前年比 13 万トン減（9.5%減）となった。

(3) 内貿貨物

移出 ・ 完成自動車は、千葉、仙台塩釜等で減少し、前年比 274 万トン減 (11.8%減) となった。

・ 鉄鋼は、木更津、姫路等で増加し、前年比 21 万トン増 (16.0%増) となった。

移入 ・ 完成自動車は、仙台塩釜、水島等で減少し、前年比 117 万トン減 (8.1%減) となった。

・ 鋼材は、鹿島/茨城、東播磨等で減少し、前年比 89 万トン減 (18.7%減) となった。

(4) 貿易額

・ 名古屋港の令和 2 年の貿易額は、五大港中、輸出額が第 1 位、輸入額が第 3 位、合計では前年比 15.3%減の 14 兆 7,297 億円で第 2 位となった。

・ 貿易黒字額は前年比 15.6%減の 6 兆 978 億円で五大港中 1 位となった。